

今月の題字は、
かとうほのか
城南町の加藤歩花さんの作品です。



ハートン



この部分
募集!

題字部分の デザイン募集!

みなさまに親しまれる広報紙を目指し、
来年度の題字部分のデザインを募集します。
詳細は、8ページをご覧ください。

ご応募
お待ちしております
ハートン

赤い羽根共同募金



主な内容

- ◆第66回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞作品紹介 2・3
- ◆特集 地域福祉活動紹介～古井町福祉委員会～ 4・5
- ◆第31回安城市福祉まつり報告 6
- ◆お知らせ 7・8
- 善意銀行 冬のお楽しみ会
- 大人の婚活・恋活
- 車いす移送車(サルビア号)の紹介
- 祝「要約筆記サークルなしばた」ボランティア活動功労者知事表彰受賞
- 介護者のつどい
- あんじょう社協だより題字部分のデザイン募集!

今年も10月1日から12月31日まで、赤い羽根共同募金運動が展開されています。集まった募金の大部分は安城市の福祉活動に使われます。
「じぶんの町を良くするしくみ」赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

'14 11/15 第68号

編集と発行/社会福祉法人 安城市社会福祉協議会

〒446-0046 安城市赤松町大北 78 番地 4 (社会福祉会館内)

TEL 0566 (77) 2941 ・ FAX 0566 (73) 0437

E-mail syakyo@city.anjo.aichi.jp http://www.anjo-syakyo.or.jp/

**祝「要約筆記サークルなしばた」
ボランティア活動
功労者知事表彰受賞**

要約筆記サークルなしばたは、平成3年に開催された養成講座の受講者を中心に結成され、中途失聴者・難聴者への理解を深め、社会参加の促進、福祉の増進に寄与することを目的として活動が始まりました。
文字による情報提供や学習支援などの聴覚障がい者への支援をはじめ、学校や地域での福祉学習の講師活動といった障がい者に対する理解促進活動などに取り組んできました。
その功績が認められ、9月19日に県知事から表彰状が授与されました。おめでとうございます。



要約筆記サークルなしばたのみなさま

介護者のつどい

介護者のリフレッシュと情報交換の場です。
申込みは不要で、途中での入退室も可能です。介護をしている人、介護に関心のある人など、お気軽にご参加ください。

	日時	場所	問い合わせ
介護者のつどい	12月11日(木) 午後1時30分～3時	中部福祉センター 多目的室	中部福祉センター ☎76-0090
	12月20日(土) 午後1時30分～3時30分	桜井福祉センター 多目的室1	桜井福祉センター ☎99-7365
介護者おしゃべりサロン	12月6日(土) 午後1時～3時30分	社会福祉会館 集会室	ボランティアセンター ☎77-2941

※介護者おしゃべりサロンは当事者による自主グループです。

あんじょう社協だより題字部分のデザイン募集!

あなたのデザインが社協だよりを飾ります!

応募資格 市内在住・在学・在勤の人

作品条件

- ①「あんじょう社協だより」が横書きで入っていること
- ②サイズ(縦13cm×横36cm)
- ③書体や作成方法は自由ですが、平面の紙作品で本人が創作した未発表の作品に限ります。(イラスト素材集などからの転用は不可)

※掲載時は、2色刷りで、題字スペースの大きさ(縦6.5cm×横18cm)になります。

応募期限

12月19日(金)必着

応募方法

所定の応募用紙を添付して、作品を郵送または窓口まで直接お持ちください。

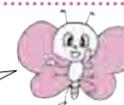
※応募用紙は社会福祉会館、市内福祉センターにて配布のほか、社協ウェブサイト (<http://www.anjo-syakyo.or.jp/>) からダウンロードできます。

応募・問い合わせ

〒446-0046 安城市赤松町大北78番地4
安城市社会福祉協議会 企画財務係 ☎(77)2941

応募にあたってのポイント

- ・「社協」「社会」などの字の間違いに気をつけてください。
- ・文字はハッキリと読みやすく、うすい線だと、綺麗に印刷されません。
- ・絵は印刷するとひと回り小さくなるので、実際の大きさをイメージして描いてください。
- ・季節感を取り入れて、ある時期を狙うのもいいですね。
- ・お正月をイメージする場合は干支にご注意ください!
- ・とても完成度が高いのに、干支が違っていて入選を逃した作品も過去にありました。掲載時は平成28年(2016年)です。





第66回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール 安城市共同募金委員会会長賞

入賞作品紹介



共同募金キャラクター
愛ちゃんと希望くん

★ 愛知県共同募金会
金賞

★ 愛知県共同募金会
銀賞



安城南中学校3年
高見 彩夏さん



安城北中学校2年
浅岡 陽名さん



篠目中学校2年
林 紗映香さん



安城西中学校1年
柴田 菜々子さん



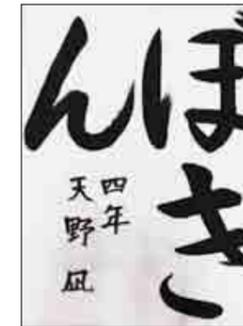
東山中学校1年
鈴木 詩織さん



安城北部小学校6年
鶴田 千紘さん



志貴小学校5年
平山 太輝さん



安城北部小学校4年
天野 凧さん



里町小学校4年
杉浦 里歩さん



安城中部小学校3年
池田 優衣さん

★ 愛知県共同募金会
金賞

★ NHK厚生文化事業団
中部支局賞



安城南中学校3年
五十嵐 真憂さん



安城南中学校2年
山田 喬さん



東山中学校2年
白紫喜 菜子さん



篠目中学校1年
杉崎 大音さん



三河安城小学校6年
須田 尊さん

★ 愛知県共同募金会
銀賞

★ 愛知県共同募金会
県知事賞

★ 愛知県共同募金会
金賞



錦町小学校5年
森田 千智さん



桜林小学校5年
山口 航さん



安城南部小学校4年
薬山 真衣さん



桜林小学校2年
川瀬 桜子さん



安城中部小学校1年
元工肥 妙子さん



応募総数8,167点
(書道5,043点
ポスター3,124点)
の中から選出されました。
おめでとうございます！

受賞者のみなさまです。
安城市福祉まつりで表彰状が授与されました。

～みなさまからいただいた共同募金は、こんなことに使われています～

- ・ 自宅で介護をしている人の心身のリフレッシュのための日帰り旅行を実施
 - ・ 支援が必要な世帯の児童への修学旅行費用を一部助成
 - ・ 民間の障がい者施設や保育園への活動費を助成
 - ・ 民間の宅老所、児童クラブなどへ備品や施設修繕費を助成
 - ・ 地域住民が運営するサロンの活動費を一部助成
- 共同募金に関するお問い合わせは安城市共同募金委員会
(安城市社協内) へ ☎77-2941



特集

地域福祉活動紹介 古井町福祉委員会

あんじょう
のまちは

愛いっぱい☆

昨年度は第3次地域福祉計画の策定に併せて、各町内福祉委員会も5年間の活動計画を策定しました。孤立死が社会問題になっている現在、「見守り活動の推進」を多くの町内福祉委員会が計画の目標に掲げています。今回は、住民同士が支え合い、安心して暮らせる町内づくりを目指して、平成24年度から見守り活動に取り組んでいる古井町福祉委員会の活動を紹介いたします。

古井町内会について

古井町内会は、碧海台地の東側に位置しています。水田が広がり、弥生時代からの遺跡や古墳、寺、神社など歴史の宝庫でもあります。農業協同組合を中心に発展を遂げ、現在ではマンションやアパート、戸建て住宅も増え、1300戸を超す大きな町内会になりました。ほぼ全世帯が町内会に加入しています。



古井町ふれあい広場のオープニング

古井町福祉委員会の発足 スローガンは

「心配り・目配り・
思いやり」

古井町内会では、安城市社協の働きかけを受けて、平成9年8月に町内会役員、老人クラブ、子ども会、民生・児童委員を中心に町内福祉委員会を立ち上げました。

主な活動として、地域住民の交流を図るため、敬老会やふれあい風食会、ふれあい広場を実施することにも、下校時の安全パトロールなどを行っています。特にふれあい広場では「笑顔いっぱい地域の縁と絆、古井町再発見」をテーマとして、毎年開催しています。

見守り活動の推進

全世帯調査の実施

古井町では数年前にひとり暮らしの人が死後何日か経って発見されたことがあり、孤立死の問題は切実な問題であると考えました。そして、平成24年度に安城市社協から地域見守り活動モデル事業の指定を受けたことを契機に、本格的に見守り活動に取り組み始めました。

まず見守り活動を進めるうえで、孤立死や虐待の無い地域社会の実現、一人も見逃さない見守り活動を進めるために、**全世帯を対象に見守りの必要性を確認する調査を実施**しました。町内会組織の組長・班長に調査票の配布、回収をお願いするために、事前説明会を行い、調査の目的、意義、調査方法を説明し協力を求めました。「大変だけど、やらねばならない」と多くの組長・班長から賛同を得ました。その結果、**調査の回収率は97%を越え、隙間のない見守り体制を作るための基盤**となっています。



協力支援者の定例会議

協力支援者の選任

全世帯調査の結果から、見守りを希望する人が多数いることがわかりました。そのため、今後の活動を円滑に進めるために、これまでの推進部員に加えて地域の事情に詳しい男女28名を「協力支援者」として新たに活動推進メンバーに迎え、見守り活動の体制を整えました。

そして、見守りを希望するすべてのお宅に訪問し、現状を把握することになりました。実際に訪問調査を受けた人からは「安心感がある」「心強い」との声が聞かれ、「近所の世話焼きさん」的な力が、見守り活動の重要な戦力となっています。

一人ひとりに合った見守りを

全世帯調査後、総勢41名の見守り体制ができ、本格的な見守り活動が始まりました。

毎月1回の協力支援者の定例会では、古井町を5地区に分け、地区ごとに見守られる人の現状を考慮し、見守られる側の意向に沿った見守り方法を検討しています。

見守られている人から「ひとり暮らしの女性が気軽に話できる場が欲しい」との要望があり、「ひとり暮らし女子会」を開催したこともあります。一人ひとりの気持ちや要望を大切にしたい見守り活動を実施しています。

その他に定例会は、日々の見守りの報告と協力支援者の情報交換を行う場となっています。また見守る側として、必要な知識を得るために勉強会なども行い、見守りの質を高めています。



組長・班長説明会での全世帯調査の説明と依頼

回覧板で全世帯に発信

見守り活動は町内福祉委員会のメンバーだけで出来るものではなく、多くの住民の理解と協力によって、より強固なものとなります。そのため、**見守り活動の進捗状況を随時回覧板で発信**し、住民に関心を持ってもらい、協力を仰いでいます。随時回覧板で発信することで、町内のあらゆるご家庭で見守り活動が話題になり、関心も高まり、見守りの目が増えたと感じています。

障がい者施設との連携



町内住民の憩いの場カフェほと2

古井町にある社会福祉法人ポテト福祉会が運営する「カフェほと2」には近所の人が集い、にぎやかで和やかなサロンのような交流の場となっています。担当地区の民生・児童委員も定期的に訪れ、町内の様子について情報交換をしています。

見守り活動が紡ぐ良い関係

ひとり暮らしの80代の男性Kさんは、安城市の福祉電話サービスを利用していましたが、誰にも連絡をせずに留守にすることがありました。その結果、福祉電話での安否確認が取れず、民生・児童委員や協力支援者は倒れているのではと大騒ぎになったこともありました。それ以来「申し訳なかつた」と、留守にするときは連絡をしてから出かけるようになりました。

また庭造りが得意なKさんは、「多くの人に世話になっている」と、町内会の門松やグリーンカーテンの制作に協力するようになりました。自ら陣頭指揮を取り、はつらつと作業される姿を見て、**見守られている人から逆に笑顔と元気をもらう**ことができて、見守り活動の成果を実感しました。



Kさんの作った門松と福祉委員

今後の取り組み

古井町の見守り活動は今年で3年目になります。今後の活動については、杉浦町内会長は「見守り活動は自身のしかも感情のある人が相手です。状況は日々変化しているので、毎月の定例会議で丁寧に情報交換を行いたいと思います。また地域にある農業協同組合、「コンビニ」、障がい者施設などの事業所と連携し、見守り活動を継続していきたい」と思い、「と語ってくれました。」

防災も頑張る古井町

平成22年に安城市自主防災組織支援事業のモデル指定を受け、避難所に焦点を当てた積極的な取り組みをされました。その実績が評価され、翌23年に県知事の感謝状が授与されました。

町内住民の「強い協力体制」「活発な活動姿勢」が地域の防災力の向上に大きく貢献していると認められました。



県知事からの感謝状を受け取る杉浦町内会長



ボランティアセンター
(社会福祉会館内)
☎(77)2941

ボランティア募集
参加者の当日の付き添いなどのボランティアをしてくださる人(高校生以上)を募集します。
※参加費1500円が必要です。
申込み・問い合わせ
ボランティアセンター

ハートンからの
お知らせだよ!



ハートン

**日帰り旅行
善意銀行冬のお楽しみ会**

日時▼平成27年1月18日(日)
午前8時〜午後5時(予定)
行き先▼掛川花鳥園(静岡県掛川市)
対象▼市内在住で18歳以下の障がいのある人と同居の家族、友人
定員▼60名(先着順)
参加費▼障がいのある人および同居の家族 1000円
友人 1500円
申込み▼11月27日(木)
午前9時から電話にて受付
問い合わせ
事業係 ☎(77)2941

ボランティア募集

問い合わせ
西部地区社協(西部福祉センター内)
☎(72)6016
seibu-syakyoo@city.anjo.aichi.jp

1日完結型の婚活です。講師による講義を受講後、飲食店での交流会を行います。
日時▼12月21日(日)
午前10時〜午後3時
場所▼西部福祉センター集会所他
講師▼加藤奈穂子氏(ヒューマンエナジー代表取締役)
対象▼結婚を真剣に考えている独身の人(男性は市内在住または在勤の30歳〜45歳の人)
定員▼男女各15名(先着順)
参加費▼4000円(飲食代含む)
申込み▼11月26日(水)午前9時から受付。電話、メールのいずれかでお申込みください。
メールの場合は、件名にセミナー名、本文に氏名(フリガナ)、電話番号、住所、年齢、性別、在住または在勤を記載してください。

**大人の婚活・恋活
〜素敵な人に会おう〜**

**車いす移送車
(サルビア号)の紹介**
安城市社協では、車いす使用者の外出に便利な、車いす移送車の貸出を行っています。
通院や旅行、イベントへの参加など、さまざまな機会にご利用いただけます。
平成26年9月からは、車両を6台から8台に増やし、市内全ての福祉センターで貸出ができるようになりました。
対象者▼市内在住の車いす使用者および市内の福祉団体、福祉施設
申込み▼電話または各福祉センター窓口にて、利用日の3か月前の月初から受付
利用料▼無料(ただし、燃料費、通行料、駐車料その他使用料については利用者負担)
貸出期間▼4日以内(ただし4日目が休館日にあたる場合は翌開館日まで)



新しく中部福祉センターに配車されたサルビア1号

号数	車名(規格)	定員	貸出場所	連絡先
サルビア1号	タント(軽)	3	中部福祉センター	☎76-0090
サルビア2号	タント(軽)	3	安祥福祉センター	☎73-5757
サルビア5号	ワゴンR(軽)	3	北部福祉センター	☎97-5000
サルビア6号	ムーブ(軽)	3	西部福祉センター	☎72-6616
サルビア7号	ワゴンR(軽)	3	作野福祉センター	☎72-7570
サルビア8号	ワゴンR(軽)	3	桜井福祉センター	☎99-7365
サルビア10号	ハイエース(普通)	10	総合福祉センター	☎77-7888
サルビア11号	ノア(普通)	6		

※軽車両はスロープ式、普通車両はリフト式です。

第31回安城市福祉まつり報告

10月5日に開催した福祉まつりは92団体が参加し、113のコーナーで盛大に開催され、雨天にも関わらず約5,300人の来場者でにぎわいました。

今年は、「活かそう体験 学ぼう知識」をサブテーマに掲げ、各種展示や体験コーナーを通じて、福祉について考えていただきました。

参加団体・ボランティアのみならず、寄付をいただいた多くのみならず、ご来場のみならず心からお礼を申し上げます。

体験や展示で福祉のことを
知ることができました



手作りおもちゃコーナー



初期消火体験



サウンドテーブルテニス

**チャリティーバザーに
ご協力いただいた
企業・店舗一覧** (順不同・敬称略)

- 山崎製パン(株)安城工場
- 森永製菓(株)中京工場
- 愛知中央ヤクルト販売(株)
- キングパン協業組合
- (株)和泉そうめん丈山の里
- 両口屋菓匠
- 安城駅前元気会
- 御菓子司 樹見屋
- 深津養蜂園
- (株)南山園
- (有)たつみ麺店
- 間杉手延製麺所
- 櫻屋
- あんじょうハート
- (株)やまと

安城市社協 賛助会員・特別会員 様には
福祉まつり事業費にご協力いただきました。

多目的ホールイベントの様子



赤松保育園のみなさまによる
南吉体操



司会の2014安城七夕まつり親善大使の高瀬夢野さん(中央)

見て楽しい、買って
美味しい福祉まつり



開会式にかけた“きーほー”



作品展示



バザーコーナー

福祉基金への寄付一覧

- [団体名] (順不同・敬称略)
- 安城市町内会長連絡協議会 …… 135,500円
 - 安城市民生・児童委員協議会 …… 267,863円
 - 安城市身体障害者福祉協会 …… 11,400円
 - 安城文化協会 …… 133,400円
 - 国際ソロプチミスト安城 …… 110,000円
 - 福祉まつり実行委員会主催バザー 238,332円

※みなさまのご協力によるチャリティーバザーの収益は、福祉基金への運用等、福祉事業に活用させていただきます。



愛知県健康づくりリーダー
安城支部のみなさまによる
Anjo☆きらめき☆体操



共同募金を財源にした助成金の配分を、市民投票により決定